

## 基本目標4 環境保全をともに学び、協働するまちをつくる

本市には、美しく豊かな自然と、先人によって培われてきた歴史・伝統・文化とそれらが調和した景観など、誇るべき資源が数多くあります。

わたしたちは、これらを後世に伝え、望ましい環境像を実現していくために、市民・事業者・行政等の多様な主体が手を携えながら、環境に配慮した生活や事業活動などに主体的・積極的に取り組むことが必要です。

そのため、それぞれの主体が環境保全活動に対する意識を高め、行動できるよう、環境教育・学習を推進するとともに、情報提供や活動支援を行うなど、主体間の連携を図り、協働して環境の保全及び創造に取り組むまちをつくりまします。

個別目標4-1 みんなで考え、みんなで学ぶまち  
 個別目標4-2 協働の輪を広げ、環境にやさしいまち



### 環境目標 令和元年度実績

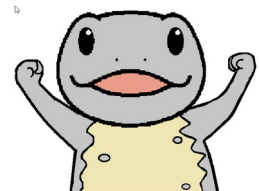
個別目標	環境目標	目標値と実績値				R元実績値の評価・分析	
		現状値	実績値		目標値	前年度との比較	目標値達成状況
		H24	H30	R元	R5		
4-1	環境教室（子ども向け・市民向け）参加者数	117名	126名	113名	450名	↘	
	環境関連の出前講座の実施回数	37回	19回	21回	50回	↗	
4-2	環境関連イベントの参加者数	5,191名	4,104名	4,809名	7,000名	↗	
	公園等緑化愛護会数	84団体	79団体	77団体	85団体	↘	

### 評価

環境教室などの環境教育や、市民や事業者の皆様との協働活動については、参加者数の増など一部に改善が見られますが、環境目標はいずれも目標達成に至っていません。

先人が残してくれた豊かな自然を守り、次の世代に引き継いでいくためには、市民の皆様との環境保全意識の醸成と、行政と市民・事業者の皆様との連携・協働は必要不可欠であり、今後は、環境教室やイベント等への参加者数の増を図るため、より効果的な実施手法や広報方法などを検討する必要があります。

みんなで環境を  
良くしよう！



## 環境施策 令和元年度取組実績

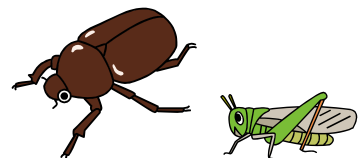
※〔担当所属〕は、R2年度の所属名で記載

## 個別目標4-1 みんなで考え、みんなで学ぶまち

## ◇市民、事業者、市民団体等と連携し、環境学習を推進します

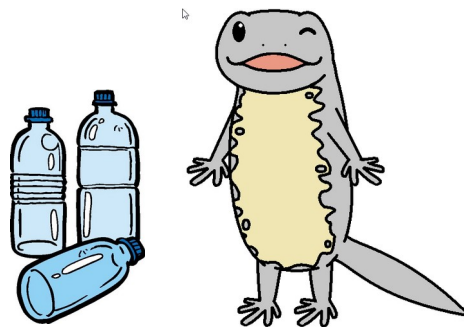
実施事項〔担当所属〕	事業概要	R元年度事業実績
森林環境整備（交付金）事業 〔農林課〕	・森林を全ての県民（市民）で守り育てる意識の醸成と森林環境の保全を行うための事業を実施する。	・市立小中学校30校による森林環境学習を実施した。 ・県産材の利活用4団体（うち市1団体） ・ペレットストーブ4台、薪ストーブ1台を導入した。
「市民と共生の森の会」支援事業 〔農林課〕	・市民ボランティア団体「市民と共生の森の会」による「森林エコ・カル子どもクラブ」への指導を行う。	・森林エコ・カル子どもクラブ全6回開催、のべ127名参加
森林環境学習事業 〔学校教育課〕	・小中学校の児童生徒を対象に、災害防止や地球温暖化防止など森林の持つ様々な役割と林業について学習する機会を提供し、これらに対する理解を深める。	・小中学校全30校において、予定していた事業を全て無事に完了できた。各校様々な時間・場所・手法を用いて森林環境について理解を深めることができた。また、県に対し、市立幼稚園・小中学校教育研究会より全30校分の実施報告書を提出した。
各種環境教室や環境講座の実施 〔環境生活課〕	・地球環境を守り、豊かな自然等を次世代に残していくため、子どもたちを含めた市民の方々を対象に、各種環境教室を開催し、市全体の環境を守る意識を啓発する。	・こども環境教室 開催日 6月1日 参加者数 35名 ・自然環境教室 開催日 7月20日、11月23日、2月16日（計3回） 参加者数 計64名 ・親子環境教室「再生可能エネルギー見学バスツアー」 開催日 8月6日、7日 参加者数 14名（2日間計） 見学場所 太陽光発電所（ナリ会津太陽光発電所）、風力発電所（会津若松ウィンドファーム）、水力発電所（猪苗代第一発電所、東山ダム）、木質バイオマス発電所（グリーン発電会津）ほか ・猪苗代湖水環境講座 開催日 7月28日 参加者 4名 場所 湊公民館
こどもエコクラブ 〔環境生活課〕	・こどもたちのエコ活動や環境学習を支援することで、身近な自然を大切に思う心と問題解決のために自ら考えて行動する力を育み、地域単位で環境保全の幅を広げる。	・地方事務局として、加入案内等の広報を行った。

実施事項〔担当所属〕	事業概要	R元年度事業実績
こどもエコクラブ 〔こども保育課〕	・児童館において、ゴミの分別実習、隣接児童公園での自然観察や清掃等を通じて身近な自然環境の大切さ等の意識啓蒙を行う。	・児童館において、ゴミの分別や持ち帰りを実践した。また近隣公園の清掃等を行った。 ・小学3学年を対象に、廃棄物のリサイクル工場の見学を実施した。
ホタル祭り 〔北会津支所まちづくり推進課〕	・ホタル鑑賞会をはじめ、農産物等の直売「ホタル市」、住民手づくりによるステージイベントや来場者参加型のイベント等の様々な催しにより、交流人口の増加につなげ、地域の賑わいの創出を図る。	・6月22日、23日に実施。地域団体として9団体、205名が出演した。雨天模様で、全体の参加者が若干減少したが、活気ある出演で、楽しかったとの声が多く聞かれた。 ・飛び交うホタルに、歓声が上がったり、来年度も参加したいとの声が多数聞かれた。また、昨年度に引き続き、ホタル観賞以外に、写真をスライドショーで見られる機器を設置し、好評であった。 ・ゴミの回収コーナーにより、積極的な環境保全を呼びかけ、ポイ捨て防止となり、環境美化に一定の効果をあげられた。
げんき塾 〔一箕公民館〕	・地域の自然や文化に触れ、親しみながら体験する学習活動とおして、地域の将来を担う子どもたちの養成と、集団活動の中で支えあい協力しあえる子どもの成長に寄与することを目指し、子どもたちの校外活動の一翼を担う機会とする。	・福島空港メガソーラーを見学し、太陽光発電の仕組みを学んだ。(7月7日実施)
ふれあいウォーキング 〔河東公民館〕	・ウォーキングを通して自然に親しむ心を養うとともに、健康の保持・増進を図る。 開催日 7月15日 場所 喜多方市高郷町	・参加者が集まらず、事業開催を中止とした。
親子ふれあい広場 〔北公民館〕	・自然体験や創作活動など多彩な活動を通じて、親子のコミュニケーションを図る。	・令和元年5月～令和2年1月まで計5回実施。 ・小学1～6年生の子どもとその保護者4組。 ・活動内容は、レクリエーション教室、料理教室、南ヶ丘牧場で遊ぼ～！、会津自然の家でレク活動、そば打ち体験を実施した。
環境フェスタの開催 〔環境生活課〕	・市民が豊かな自然にふれあい、学べる機会を創出するとともに、環境保全活動を実践する団体等のネットワークを形成する。	・環境フェスタを開催し、市民が環境について学ぶ機会を創出した。 開催日 9月29日 来場者数 2,452人



## ◇環境に関する情報を提供します

実施事項〔担当所属〕	事業概要	R元年度事業実績
施設情報の提供 〔まちづくり整備課〕	・継続して施設やイベント紹介の実施を指導していく。	・指定管理者独自のホームページ等で、施設やイベント紹介など、年間を通して実施した。
観光施設の情報の提供 〔観光課〕	・各種パンフレットやホームページ、SNS等の各媒体を用い、魅力ある観光情報を発信していく。	・極上の会津ガイドブックやツイッター、首都圏イベントにおいて、自然の魅力を県内外にPRした。
環境関連図書などの資料整備事業 〔生涯学習総合センター〕	・環境関連図書の購入に努めるとともに、継続して、小学校に対し学校支援図書セットの広報に取り組む。 ・また、環境生活課と連携し、環境月間に合わせて、図書館内一般図書展示コーナーにおいて環境関連図書やポスター等を展示し、市民への啓発を実施する。	・児童書から一般書まで環境関連図書の購入に努め、市民の利用に供した。また、小学校を対象とした調べる学習用の学校支援図書セットの中で、環境問題をテーマとしたセットの貸出を行った。 ・環境生活課と連携し、環境月間に併せて6月と7月の2か月間図書館内一般図書展示コーナーにおいて、環境関連図書（185冊）やポスター等を展示し、市民への啓発を実施した。
「会津若松市の環境」の発行等による情報提供 〔環境生活課〕	・毎年度、環境基本計画に基づく主な施策の実績報告等を掲載した「会津若松市の環境」を発行し、本市の環境の現状や取組内容について周知する。	・令和元年11月に、令和元年度版（平成30年度実績報告）を発行した。庁内をはじめ、各区長、環境美化推進協議会等へ配付し、支所や公民館に設置を依頼した。また、市のホームページにも掲載し、希望者に対しては冊子を配布した。
ホームページの掲載等、広報活動の推進 〔環境生活課〕	・市民や事業所に必要とされる環境に関する情報を市のホームページや市政だよりに掲載する。	・市ウェブサイト、市政だより、出前講座、イベント（北会津ホテル祭り、環境フェスタなど）での広報活動を行った。
ごみの正しい分別の仕方等の情報提供 〔廃棄物対策課〕	・「家庭ごみの正しい分け方・出し方（カレンダーに付属）」の全戸配付、市ホームページへ掲載する。	・「家庭ごみの正しい分け方・出し方（カレンダーに付属）」を全戸配付し、市ホームページへ掲載した。



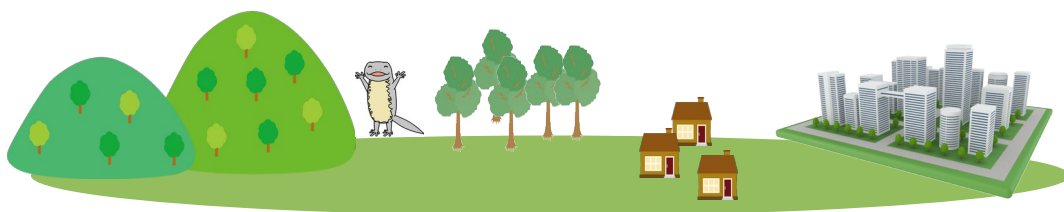
## 個別目標4-2 協働の輪を広げ、環境にやさしいまち

## ◇市民協働を推進します

実施事項〔担当所属〕	事業概要	R元年度事業実績
歴史的景観指定建造物の指定 〔都市計画課〕	・本市の歴史や文化等に根差した重要な歴史的建造物等を歴史的景観指定建造物に指定、支援することにより、会津若松らしい景観の形成を推進する。	・指定建造物 0件 ・登録建造物 0件 ・修景等への助成 3件
中心市街地活性化基本計画に基づく各種事業の実施 〔商工課〕	・中心市街地活性化基本計画に掲げる事業の推進に向け、中心市街地活性化協議会をはじめ、関係機関、事業主体等との協議調整を図り、快適で利便性の高い、魅力あふれるまちづくりを推進します。	・板塀設置 1箇所 ・ブロック塀塗装 1箇所 ・板塀塗り直し 9箇所
景観まちづくり協定地区の認定 〔都市計画課〕	・建物の形態や色彩、緑化等についてルールを作り、各通りや地区の個性を活かしたまちづくりに取り組む地区を景観まちづくり協定地区として認定し、取組を支援する。	・既存協定地区へ景観まちづくり等に関する情報提供を実施 修景等への支援 2件 新たな景観協定 0件

## ◇環境意識の醸成

実施事項〔担当所属〕	事業概要	R元年度事業実績
地区環境美化推進協議会、クリーンふくしまへの支援 〔廃棄物対策課〕	・各地区環境美化推進協議会（18地区）へ支援・補助する。 ・クリーンふくしま運動推進事業へ参加する。	・各地区環境美化推進協議会（18地区）へ支援・補助する。 ・クリーンふくしま運動推進事業へ参加した。
自動販売機設置に対する指導 〔廃棄物対策課〕	・会津若松市生活環境の保全等に関する条例に基づき、自動販売機設置届出及び回収容器の設置の徹底を指導する。	・設置台数 1,273台 ・申請数 1,218台 ・設置届出書貼 1,183台
美しい会津若松景観賞の表彰の実施 〔都市計画課〕	・会津若松らしい良好な景観を表彰することにより、景観に対する市民意識の醸成、向上を図る。	・美しい会津若松景観賞の見直しを行い、新たな景観認定制度を構築した。
環境大賞の実施 〔環境生活課〕	・日ごろから積極的に環境保全活動に努めている市民や団体を顕彰することで、市民の環境保全意識の向上と環境保全の取組の促進を図る。	・日ごろから環境活動に尽力している1団体、個人3件、1事業所を表彰した。 ・また、受賞者の活動については、ホームページや生涯学習総合センターでのパネル展示、区長及びエコクラブの会員宛にチラシを配付し、周知した。





実施事項〔担当所属〕	事業概要	R元年度事業実績
水道週間児童生徒作品展の実施 〔経営企画課〕	<ul style="list-style-type: none"> <li>水道に関する作品づくりを通じて、水道が健康で文化的な生活を支える基礎的で重要なインフラであることを改めて認識するとともに、市民の水道事業への理解と関心の向上を図る。</li> <li>入賞した作品と児童生徒について、児童生徒作品展及び表彰式を実施する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童生徒作品展（市生涯学習総合センター1階市民ギャラリー）</li> <li>市内および、湯川村、大熊町の小中学生図画・習字・作文・標語の作品で市長賞、市議会議長賞、市教育委員会教育長賞、会津管工事協同組合理事長賞、市水道事業管理者賞の入賞作品103点の展示</li> <li>※応募作品総数4,614点、入賞作品数205点</li> <li>表彰式（市生涯学習総合センター1階ホール）</li> </ul>
市営駐輪場の放置自転車撤去 〔危機管理課〕	<ul style="list-style-type: none"> <li>春秋2回駐輪場等の放置自転車撤去を行うとともに、高校生等への指導を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>5月に117台、10月に158台の放置自転車を撤去した。</li> <li>前年度比で、撤去した自転車は27.2%減少した。</li> </ul>
各種事業における持ちかえり運動の推進 〔スポーツ推進課〕	<ul style="list-style-type: none"> <li>各施設の良い環境維持のため、大会規模等に応じたゴミ持ち帰り適切な収集のしかたを検討・実施する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>指定管理者と連携し、大規模大会時には関係者や来場者にゴミの持ち帰りを周知した。</li> <li>また、ポイ捨て防止のため、ゴミ収集の場所・時間帯を明示した。</li> </ul>
ポイ捨て・犬ふんマナー向上市民会議 〔環境生活課〕	<ul style="list-style-type: none"> <li>「市民環境の保全等に関する条例」に規定されている禁止行為（ポイ捨て・犬ふん放置等）の周知徹底のため、関係機関、関係団体及び市民が共同し、ポイ捨て・犬ふんに関するモラル・マナーの向上に取り組み、美しく住み良いまちづくりを目指す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活環境保全推進員や環境美化推進協議会等と連携し、一斉清掃・啓発活動（121名参加）を実施した。</li> <li>狂犬病予防注射会場やペットショップ前において、犬ふん回収袋付きチラシ配布による啓発を実施した。（春180枚、秋70枚）</li> <li>犬ふん及びポイ捨て禁止看板を無償配布した。（ポイ捨て18枚、犬ふん26枚）</li> </ul>
不法投棄監視員及び生活環境保全推進員によるパトロールの実施 〔廃棄物対策課〕	<ul style="list-style-type: none"> <li>不法投棄監視員と生活環境保全推進員による不法投棄、ポイ捨て、犬ふん放置防止パトロールを実施する。</li> </ul>	<p>【パトロール実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>不法投棄監視員16名、441回</li> <li>生活環境保全推進員32名1,553回</li> </ul>
犬ふん放置防止の周知活動 〔健康増進課〕	<ul style="list-style-type: none"> <li>犬の登録時に「愛犬の手引き」を渡し周知を図る。</li> <li>会津保健所主催の「飼い犬のしつけ方教室」の案内を行う。</li> <li>予防注射実施通知に放置防止のチラシを同封し啓発を行う。</li> <li>犬ふん放置者が特定した場合には、保健所と連携して飼い主に対して指導する。</li> <li>犬ふん放置禁止の看板を設置希望の市民に配布する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>犬の登録時に「愛犬の手引き」を渡し周知を図った。310冊</li> <li>会津保健所主催の「飼い犬のしつけ方教室」の案内を行った。</li> <li>予防注射実施通知に放置防止のチラシを同封し啓発を行った。</li> <li>犬ふん放置者が特定した場合には、保健所と連携して飼い主に対して指導を行った。</li> <li>犬ふん放置禁止の看板を設置希望の市民に配布した。</li> </ul>

## 特集 「環境フェスタの開催」

(担当課：環境生活課)

### ■環境フェスタの開催

市民の環境問題に対する意識高揚を目的に、毎年、市内の環境団体等で構成される実行委員会により、「環境フェスタ」が開催されています。市では、より良い生活環境を創出するとともに、自然豊かな環境を次の世代に継承するため、市民一人ひとりが環境について学べる機会となるよう、さらには環境保全に取り組む市民団体等の相互交流が図れるよう、実行委員の活動を支援しています。

#### 【令和元年度の実績】

- 開催日：令和元年9月29日(日)
- 会場：鶴ヶ城体育館
- 参加団体及び企業数：41 団体
- 来場者数：2,452 名



令和元年度の  
環境フェスタ  
のチラシです

### ◆環境フェスタ会場の様子



開会式



屋内会場(展示・体験コーナー など)



屋外会場



屋内会場 本のリサイクルコーナー

## 特集 「各種環境教室・環境講座・生涯学習出前講座の実施」 (担当課：環境生活課)

地球環境を守り、豊かな自然等を次世代に残していくため、子どもたちを含めた市民の方々を対象に、各種環境教室を開催し、市全体の環境を守る意識の啓発に努めています。

### 【各種環境教室の開催概要】

#### 1 こども環境教室 ～エコろうそくをつくろう！～

- 開催日：令和元年6月1日（土）
- 場 所：北会津公民館
- 参加者：35名
- 内 容：座学 廃油の再利用方法についての紙芝居  
BDF（バイオディーゼル燃料）トラックの見学  
工作 廃油を再利用した「エコろうそくづくり」



エコろうそくづくりの様子  
廃油に色をつけて模様をつけたり層にして  
ろうそくを作りました



廃油の再利用方法の説明  
廃棄物対策課の職員が廃油のリサイクル  
について、紙芝居を使って説明しました

#### 2 親子環境教室 ～再生可能エネルギー見学バスツアー～

- 開催日：令和元年8月6日（火）、7日（水）
- 見学場所：8月6日＝木質バイオマス発電所【(株)グリーン発電会津、河東町】  
太陽光発電所【会津若松太陽光発電所、河東町】  
風力発電【会津若松ウィンドファーム、東山町】  
水力発電所【東山ダム、東山町】  
8月7日＝水力発電所【猪苗代第一発電所、河東町】  
太陽光発電所【ナリ会津太陽光発電所、河東町】  
風力発電【会津若松ウィンドファーム、東山町】
- 参加者：8月6日＝6名、8月7日＝8名



見学の様子（8月6日）  
会津若松ウィンドファーム



見学の様子（8月7日）  
ナリ会津太陽光発電所



### 3 自然環境教室 身近な昆虫たち

- 開催日：令和元年7月20日（土）
- 場 所：子どもの森周辺及び東公民館
- 参加者：27名
- 内 容：座学 会津若松市の昆虫  
観察会 子どもの森周辺の昆虫
- 講 師：五十嵐 悟 先生



講師の説明を聞く参加者

### 4 自然環境教室 鶴ヶ城野鳥観察会

- 開催日：令和元年11月23日（土）
- 場 所：鶴ヶ城公園及び鶴城コミュニティセンター
- 参加者：20名
- 内 容：座学 会津若松市の野鳥  
観察会 鶴ヶ城の野鳥観察会
- 講 師：満田 信也 先生



講師による説明



野鳥観察の様子

### 5 自然環境教室 フィールドサイン観察会

- 開催日：令和2年2月16日（日）
- 場 所：生涯学習総合センター及び小田山子どもの森
- 参加者：17名
- 内 容：座学 会津若松市の哺乳類  
観察会 フィールドサイン観察会  
(哺乳類の足あと等の観察)
- 講 師：五十嵐 悟 先生



発見したイノシシのひづめの跡

## 6 生涯学習出前講座の実施

市では、市民を対象に「自主的、主体的な学習活動」を支援するため、市職員が講義や説明を行う生涯学習出前講座を実施しています。

## 令和元年度 生涯学習出前講座一覧（環境関連講座）

	講座名	内容	時間	対象	R 1 実施 回数	担当課
1	地球温暖化と環境にやさしい暮らし	○地球温暖化のしくみ ○市の地球温暖化対策 ○日本のエネルギー事情 ○今日からできるエコな取組	60分	すべて	3回	環境生活課
2	川の探検隊	○水生生物調査とパックテストについて ○実際に川を調査してみよう ○川の汚れの原因は？	120 ～ 180分	小学4年生以上	1回	
3	猪苗代湖の水環境講座	○猪苗代湖の水質について ○猪苗代湖の不思議なメカニズム ○猪苗代湖を守るためにできること	60分	小学4年生以上	2回	
4	会津若松市の身近な生き物	○市内に生息する生き物について ○生き物を通して見る環境問題 ○生き物と共生していくために私たちに出来ること	60分	すべて	0回	
5	再生可能エネルギーって何？	○再生可能エネルギーの必要性 ○再生可能エネルギーの種類 ○市の再生可能エネルギーの取組	60分	小学校 高学年以上	1回	
6	会津若松市における放射線の現状	○放射線の基礎知識 ○放射線の健康影響 ○市における放射線の現状	60分	中高生 一般	0回	
7	ごみ減量とリサイクル	○会津若松市のごみの現状 ○私たちにできること ○家庭ごみの分別方法・排出方法	60分	すべて	6回	廃棄物対策課
8	森林（もり）の大切さ	○森林の役割 ○会津若松市の林業	30分	小学校 高学年以上	0回	農林課
9	環境を守る下水道	○下水道の役割 ○下水処理場の仕組み ○顕微鏡を使った、下水処理微生物の観察	45 ～ 90分	小学4年生以上	1回	下水道課 (下水浄化工場)
10	ゲンジボタル	○ホタルの生態 ○卵から成虫まで ○ホタルとカワニナ ○ホタル生息地環境保全の取組について	30分	すべて	0回	北会津支所 まちづくり 推進課

**特集 「ポイ捨て・犬ふんマナー向上市民会議」 (担当課：環境生活課)**  
**「犬ふん放置防止の周知活動」 (担当課：健康増進課)**

1 「鶴ヶ城ハーフマラソン応援企画  
鶴美化大作戦！」

- 内 容：清掃活動及び啓発チラシの配布
- 開催日：令和元年10月5日(土)
- 場 所：会津総合運動公園及びその周辺
- 参加者：121名
- 回収量：燃やせるゴミ80kg  
燃やせないゴミ10kg



清掃活動・啓発の様子

2 啓発活動

(1) 狂犬病予防接種での啓発

- 開催日：令和元年4月9日(水) 4月15日(火)
- 場 所：4月9日・・・東公民館  
4月15日・・・城西コミュニティーセンター
- 配布枚数：2日間合わせて約180枚



予防接種会場での啓発活動の様子

(2) ペットショップ店頭啓発

- 開催日：令和元年10月26日(土)
- 場 所：ペットプラネット・ペットワールドアミーゴ
- 配布枚数：2店舗合わせて約70枚



ペットショップでの啓発活動の様子

3 啓発用看板の配布

市では、ごみのポイ捨てや犬のふんの放置で困っている市民の方に、無償で看板を配布しています。

令和元年度は、34枚の啓発用看板を配布しました。



啓発用の看板